



茨城県

1月号 平成24年1月1日
発行人 茨城県広報広聴課
〒310-8555 水戸市笠原町978番6
TEL 029-301-2128
FAX 029-301-2168
TEL 029-301-1111(代表)

ひ ば り と

- 新春特別企画
復旧・復興から希望へ
ショッピングセンター!
地域商店の連携フェア
「がんばろう!茨城!」ほか
- お知らせひばり
ものづくり企業を応援します。
- おでかけガイド
イベントカレンダー
- トピックス
先輩からのメッセージほか

2012

2012

1

茨城県広報紙



茨城県知事
橋本 昌

皆様にはすがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故など、大変な一年でした。本年は、震災から復興し、本県を再び発展の軌道に乗せるための重要な年であり、引き続き「生活大県」の実現にまい進してまいります。

まず、震災被災者の支援、復旧・復興工事の進捗、原発事故への適切な対応などに努めてまいります。次に、地域医療の充実、少子化対策の推進、高齢者の健康・生きがいづくり、障害者の自立支援などに力を注ぎますとともに、地球温暖化防止対策や霞ヶ浦の浄化などに取り組んでまいります。また、明日のいばらきづくりの基礎となる「人づくり」のため、理数教育や国際理解教育の充実などに力を入れてまいります。さらに、着々と整備が進む地域交通ネットワークを活かした企業誘致や中小企業の振興、農業改革の推進、観光の振興などに取り組み、活力ある茨城づくりに努めてまいります。



日の出と日立駅の新駅舎【デザイン監修:せじおかずよし
妹島和世氏(いばらき大使)】

復旧・復興、から希望へ

震災復興、地域づくり、教育・若者と希望学などについて、橋本知事が東京大学社会科学研究所教授の玄田有史さんと語り合います。



希望学とは

あけましておめでとうございます。
おめでとうございます。

希望学
玄田

東日本大震災という大きな試練を経て、今ほど社会が希望を求めている時はないように思います。再生の年の幕開けに、希望学の研究で注目されている玄田有史

先生に、希望についてお聞きしたいと思います。初めに、希望学とはどのような学問か教えていただけますか？

玄田 1990年代終わりから、「希望を感じられない」とか、「閉塞感がある」と言われるようになります。ではなぜ希望がなくなつたのか、どうすれば生まれるかを考えてみると、2005年に研究を始めました。希望というと個人の心の問題と思われがちですが、教育や就労などを含む社会のありようと密接にかかわりがあると考えています。正式には「希望の社会科学」という名称です。

震災復興と希望学

知事 東日本大震災では、本県も甚大な被害を受け、死者・行方不明者25名に加え、被災家屋約19万戸、被害総額は約2兆5千億円に上ると推計されています。これまでの幸せな生活を完全に「変させられ」時は果然自失であった人たちにとって、今ほど、何とか状況を改善したい、希望を持ち

たいと思う時はないと思います。

県でも被害家屋や事業者の支援を行い、道路や港湾を復旧させ、一日も早くみんなが頑張っていける環境を作りたいということでやつきましたが、今度の復興に関しても、希望学でどんな点をリードしていくのでしょうか。

玄田 私たちは希望について考える中で、ある法則を発見しました。それは、深刻な困難や挫折を乗り越えてきた人ほど、未来に向かって希望を持つて進んでいく、といふことです。大きな試練を仲間と共に乗り越えて、この法則が正しいことを証明してほしいと思います。

知事 仲間と試練を乗り越えるというお話をですが、確かに、震災後結婚願望が強くなつたとも言われますし、地域活動を一緒にやろうという仲間作りに取り組む人も増えました。地域防災の必要性を考え、町内会で井戸を掘ったところもあります。絆を大切にする気持ちが、震災をきっかけに強くなっているようです。希望には、このような絆や集団の力というものが重要なのでしょうか。

玄田 どんなに苦しくても支え合える関係がある、というのは、希望を作っていく上で極めて重要ですね。人と人とのかかわり合いを通して、すぐに答えが出ずとも粘り強く

く様々な提案や智恵のやりとりをする中で希望が生まれると思っています。

地域づくりと希望学

知事 昨年行った県の調査では、茨城に愛着があるという人が8割いるのに、誇りをも言えるでしよう。茨城の皆さんも困難を乗り越えて、この法則が正しいことを証明してほしいと思います。

玄田 他の地域でのこういう調査は承知していないので、誇りの6割が低いとは言い切れないのですが、故郷を愛する気持ちは理屈抜きが必要だと思います。

ある地域で郷土のために尽力している方に、「どうしてそこまでできるのですか」と聞いたところ、「故郷は選べないから。一生懸命やつた人がいるつて分かつてもらえればいい」と答えてくれました。また、「夢を持つたまま死んでいくのが夢」と語る姿に、「緒に話を聞いていた中学生たちは感動していました。

故郷を愛する人がその気持ちを持続され、若い人に伝えることが大切だと思います。希望は伝播し連鎖するものなのです。

新春対談

橋本 昌

茨城県知事

玄田 有史

東京大学社会科学研究所教授
「希望学」の第1回著書に「仕事のなかの暖昧な不安」「希望のつくり方」など

教育・若者と希望学

知事 先程、若者の話が出ました。これらの日本や茨城のため、若者には自発性とか積極性を持つてもらいたいのですが、最近、この点が心配にも思えます。学生と接していくどのように感じておられますか。

玄田 根本的には以前と変わらないとは思うのですが、やるべきことが見つからない人たちが多いのかかもしれません。茨城の中学校でも講演させていただいたことがあるのですが、こんな話をしました。自分が「日に何回」「ありがとう」と言つているか数えて、その回数を2倍にしよう、と。「ありがたい」は「有り難い」と書きますが、元々は「めったにないすごいことだ」という一種の驚きです。食べ物で言えば、どうしてこんなにおいしいのか、他のことなら、やってみたいな、すごいな、そういう「驚き」の習慣が、興味や関心の感度を高め、自分のやりたいことの発見につながるのです。

知事 今、海外勤務はしたくないという若者が5割もいます。豊かさの中で、夢や可能性よりも、困難や危険性を先に考えてしまう傾向がある。この点については、小学生の頃からの教育が重要と思うのですが。

玄田 そう思います。小学生ではあります。が、先程の講演会で、茨城の中学生に「何のために勉強するのか」と聞かれた時に、「勉強とは分からぬことから逃げ出さなければ難しいことや分からぬことがたくさんあります。困難から逃げ出せば、チャンスや希望も逃げていきます。分からぬからこそチャレンジするかいがある、そういう気持ちになつてもらいたいのです。また、子供がそうなるには、接している大人が日々そういう気持ちで生きていかねばなりません。

本県では、社会の疑似体験として、中学2年生に職場体験をさせるのですが、この際、申し込みから礼状送付まで全て自分でさせています。また、想像力をつけるため、小学生は150冊の本を読んだら知事賞をあげたり、小学校1年生にお手伝い帳を配つたり、子どもの頃から前向きな姿勢や習慣を持つてもらうため、独自の事業を行つています。

玄田 それは大変素晴らしいことですね。



中学生の職場体験

知事 若者の積極性を導くという点では、これまでの「青少年の健全育成」というスローガンの中では、非行防止という環境づくりの話が中心で、前向きな気持ちを持たせるという観点があまりなかつたと感じています。先生の希望学を、是非そういう方向にも広げていつただけるとありがたいと思つています。

玄田 それは、そのとおりと思います。キャリア教育が言わわれていますが、自分の中で足りないものを発見して埋めていく、そのためにはどう行動したら良いかを提案するのも希望学の役割と思っています。

知事 物質的に恵まれていて不自由がないよ、という今の子供たちにそういう考え方を持たせるに際し、希望学ではどう導いていかれるのでしょうか。

玄田 私は、学生に旅を薦めています。自分の知識・常識の通用しない所に行つて苦労した経験を経ると、自分の足りないところが見えてきます。大人が少し背中を押してあげても、そういう状況を作ることが、チャレンジ精神を醸成すると思っています。

知事 これから日本の希望を持たせるために、世界の中で科学技術創造立国としての地位を築いていくことが重要と考えています。本県では、この観点から国際理解教育、理数教育に力を入れていますが、大学で見ておられて学生を育てるのに何が大切とお考えですか。

玄田 濱田純一東大総長も言つているのですが、「タフネス」が重要と考えています。単なる知力ではなく、難しくとも諦めず、逃げずとにかく考えられる力です。これを育てないと、国際競争で勝てないし、理数の美しさも分からぬ、難しい問題も解決できない、ということになります。タフネスを身に付けるには、先程、知事も触れておられましたが、若いうちからの習慣、生活のリズムが大切だと思います。

知事 積極性に関しては、茨城の県民性という面もあります。豊かな県ゆえに、現状に満足してしまい、もっと儲けようとか、他人を押しのけてでもといった考えはありません。例えば農業なら、産出額が全國1位から3位の產品が32品目もある割に、加工してもっと高く売ろうというような発想をなかなか持たない。国内を相手にしているうちは良かつたのですが、これから世界と競争しなければ生き残つていけないという時代には大変だ、といつも言っています。

玄田 豊かさゆえの悩みですね。経済学では、ケインズが「アーマルスピリット（動物的衝動）」ということを言っています。確率的

な思考ではなく、「やりたいんだ」という衝動や気持ちのことです。希望を持つには、確率や損得を考え過ぎずに、「迷つたらやつてみよう」というある種の樂天性も大事だと思います。

知事 どうしたら「アニマル・スピリット」が根付くでしょうか。

玄田 まずは大人が行動して子供に見せることです。人生をさらに楽しもうと思つて、失敗を恐れない、という生き方を大人が見せるのです。

知事 いろいろお話を伺いましたが、最後に県民の皆さんにメッセージをお願いします。

玄田 昔のテレビ人形劇の歌に、「泣くのはいやだ、笑っちゃおう、進め」(※)というのがありました。まだまだ苦しいこともたくさんあると思いますが、是非、笑つて前向きに進んでいっていただきたいと思います。

知事 本県にとって、昨年は苦しいこともあつた年でした。が、日野自動車の新工場の起工式が行われたり、茨城空港が「ローコストエアポート・オブ・ザ・イヤー2011」を受賞したりと嬉しいニュースもありました。このような新しい芽をどんどん伸ばして、震災を乗り越え、力強く前に進んでいきたく思います。



茨城空港

ローコストエアポート・オブ・ザ・イヤー2011 受賞



(※)日本音楽著作権協会(出)許諾第1116738-101号



中小企業の技術力向上を応援します。

◀ 3Dによる
製品の精密測定
精密加工部品などの寸法をチェックします。



電磁波測定による製品評価
電子機器が外部からのノイズで誤作動をおこさないかなどをチェックします。

▼新酒酵母の研究開発



技術支援



笠間焼 後継者育成研修



女性特派員:石崎五十鈴

ものづくり企業を応援します。

新たな年が明けました。本県は、製造品出荷額全国8位の産業大県です。
今年も工業技術センターは、ものづくり産業の支援を行い、本県の産業活性化に努めています。

茨城県工業技術センター

今回の取材で初めて「茨城県工業技術センター」に行きました。皆さんはご存じですか?

ここは県内のものづくり企業の技術力向上のための試験研究機関です。

【多分野のスペシャリスト集団】

機械・電気・食品・工芸など、さまざまな産業の技術開発や研究支援。また、機器の開放利用や人材の育成、さらには大学や企業など他機関との連携まで、幅広い分野で企業の課題解決に対応しています。

【先ずは相談! 中小企業の助っ人】

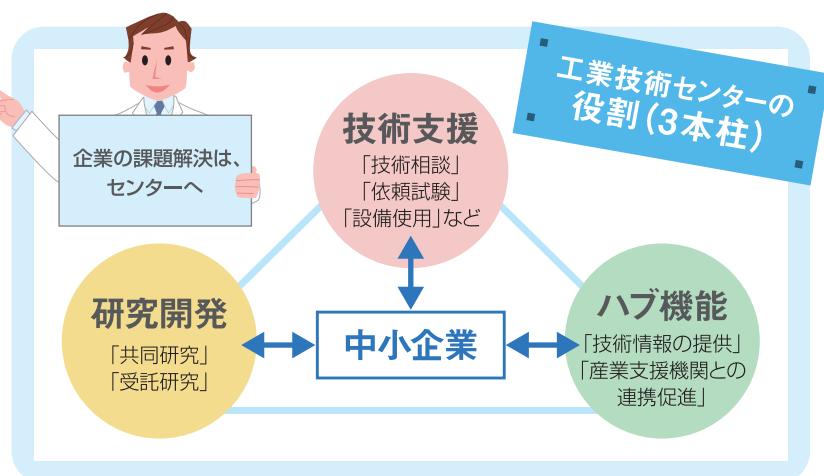
「うちのような小さな会社では研究する施設もない」「製造技術を磨きたいけど、どこへ行けば良いのかわからない」「専門家からアドバイスをもらいたい」など、企業の課題は絶えません。積極的にセンターを活用することで解決への第一歩になるはずです。

【中小企業の成長のために】

桑島センター長に新年の抱負をお聞きしました。

「私たちの役割は、長いサイクルで企業を見守り、バックアップしていくことです。今年も対話を大切に、企業の思いを実現し、県内企業の成長につなげていきたいです。」と力強く語ってくれました。

茨城県工業技術センター
茨城町長岡字矢頭378-1-1
http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/



エネルギーや医療・食品などの、ちょっとと先をみた研究を進め、企業に役立ててもらおうという取り組みも行っています。
セントターを実際に利用して、技術力の向上や製品開発に取り組んでいたあなたの企業をご覧ください。きっとあなたの企業にも何かお役に立てることがあるはずですよ。

「マグネシウム合金の プレス技術の開発」

山野井精機(株) 根岸 繁夫さん

【マグネシウム合金との出会い】

山野井精機株式会社では、皆さんに身近な文房具である、書類をとじるファイルの金具を製造しています。

これまでの金属とは違う、軽くて丈夫なマグネシウム。出会うきっかけは何だったのでしょうか。



マグネシウム合金のプレス加工風景

約1年間、県から受けた中小企業向けの補助金が役に立ちました。』と語る根岸さん。

センターでは、実用化の進むマグネシウム合金が、将来どのような需要があるのかを調査し、それにあつた加工技術を協力して研究するなど、調査・研究・技術開発まで一貫した支援を行いました。

【未来のための技術開発】

マグネシウムは世界で4番目に多い資源といわれ、海水にはその多くが含まれています。リサイクル率の高さから、環境意識の高いヨーロッパでの普及は進んでいます。

『センターの協力で技術開発は成功しました。これからは市場のニーズをとらえた製品化が課題です。』と根岸さんは語ってくれました。

「桜の酵母の開発」

(株)西岡本店 西岡 勇一郎さん

【センターとの良い協力関係】

桜川市にある磯部稻村神社の境内に咲き誇る、天然記念物の山桜は長く県民に親しまれています。

地元桜川を愛する西岡さんは、この桜でお酒が造れないかと、日ごろ品質検査や相談をしていたセンターと進んできました。』と語る根岸さん。

センターと共同で、新技術を開発し特許申請をするなど、加工が難しいとされていた素材にチャレンジし続けています。

【中小企業向けの補助金利用】

『初めてのマグネシウム合金をプレスする金型は電子辞書用のもので、

に研究を依頼しました。

「みんなで苦労して拾い集めた花びらから酵母が見つかったときには嬉しかったです。』と笑顔で話す西岡さん。なんとわずか半年でお酒に適した酵母を発見し、商品化となりました。

【桜川の人々をつなぐ、情熱の酒造り】

昨年の2月に店

先に新酒が並んで

1ヶ月。

震災は桜川市真壁町にも大きな被害をもたらしました。



もろみ(発酵)の作業の様子

真壁の酒蔵も被災する中、地元の高校生が立ち上がり、酒米の田植えが行われ、収穫に至りました。

新しい桜の酵母と酒造りの情熱がつながり、素材も人もまさに地元「純・桜川産」のお酒が造れるようになつたのです。

【これから取り組み】

センターとのこれからについて、「もつと通した酵母の研究や、自社内ではできない試験や研究に協力してもらう予定です。』と西岡さんは語つてくれました。

センターよりお問い合わせください。

結城紬、笠間焼の後継者を募集します!

【本場結城紬】

繊維工業指導所では、本場結城紬機織後継者の研修生を募集します。製織を中心に下ごしらえなどの結城紬の製造に関する技術を1年間(H24年4月～H25年3月)学んでいただきます。研修修了後は結城紬産地の後継者として製織の仕事に従事していただきます。

問 県工業技術センター 繊維工業指導所
☎ 0296(33)4154 結城市鹿窪189
HP <http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/seni/>

【笠間焼】

窯業指導所では、笠間焼後継者の研修生を募集します。1年間(H24年4月～H25年3月)、笠間焼の口クロ成形や釉薬に関する技術を身につけていただきます。研修修了後は磨いた技術、感性を活かして、笠間焼産地の後継者として従事していただきます。

問 県工業技術センター 窯業指導所
☎ 0296(72)0316 笠間市笠間2346-3
HP <http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/yougyou/>

お知らせ ひろば

問……問い合わせ先
申……申し込み先
HP……ホームページ



催し物 お出かけください

ショッピングセンター・地域商店の連携フェア～がんばろう！茨城～

地域と大型店が連携した地域貢献活動を広めるため、地域商店の特色ある商品をPR・販売するフェアを大型店で開催します。

日時・会場▶

- ①1/7(土)～9(月)10時～19時(最終日18時)
イオンタウン守谷(守谷市)
②1/14(土)・15(日)10時～19時
ショッピングセンターチェリオ(鹿嶋市)



問県中小企業課

☎029(301)3559 FAX 3569

いばらき食育推進大会

食育に関する理解と関心を深め、生涯にわたり健全な心身を育むことをテーマに開催します。講演や食の安全に関するパネルディスカッションなどを行います。ぜひ、ご来場ください。

日時▶1/19(木) 10時～15時

会場▶土浦市民会館(土浦市)

問県保健予防課

☎029(301)3229 FAX 3239

子育て応援企業フォーラム

企業における仕事と子育ての両立支援を推進するため、すべての働く方を対象にフォーラムを開催します。

日時▶2/8(水)13時～

会場▶茨城県庁舎 講堂(9階)

内容▶講演、事例発表

講師▶株式会社クオリア 荒金雅子氏

参加費▶無料(託児あり、要事前申し込み)

問・申県子ども家庭課

☎029(301)3261 FAX 3269

いばらき花フェスタ2012

いばらきが誇る花の一大イベントを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

日時▶2/11(土)・12(日)10時～

会場▶つくばカピオ(つくば市)

入場料▶前売券450円、当日券500円

全国のコンビニや県庁生協などで販売中



問県産地振興課

☎029(301)3954 FAX 3939

募集 参加してみませんか

県職員採用ガイダンスの参加者募集

対象▶採用試験の受験を考えている大学生など

期日▶1/31(火)

会場▶茨城県庁舎 共用会議室(11階)

内容▶

・県の概要や試験制度についての説明

・部門別担当者による仕事内容の説明

申込方法▶HP・FAX・電話など(先着順)

問・申県人事委員会事務局

☎029(301)5549 FAX 5559

HP「茨城県人事委員会」で検索

県営住宅の入居者募集

募集期間▶1/4(水)～18(水)

入居日▶4/2(月)

募集案内(申込書)の配布▶茨城県住宅管理センター・市役所・町村役場・県住宅課
※次回の定期募集は4月です。なお、一部の団地は随時募集(先着順申込受付)を行っています。

問・申茨城県住宅管理センター

☎029(226)3350

HP「茨城県営住宅」で検索

問県住宅課

☎029(301)4750

開校以来5年連続就職率100%！

「県立産業技術短期大学校」学生募集

【一般入学試験】

募集科▶情報通信科・情報処理科

応募資格▶高等学校等卒業以上

(平成24年3月卒業見込み含む)

募集期間▶1/5(木)～31(火)

期日▶2/7(火)

会場▶県立産業技術短期大学校(水戸市)

問・申県立産業技術短期大学校

☎029(269)5500 FAX 5582

案内 あんなことこんなこと

県広報コンクール・インターネット投票にご参加ください！

県や市町村が発行・発表した広報作品のコンクールで、インターネット投票を実施しています。皆さまの投票で県内ナンバーワンの作品が決定します。ぜひご参加ください。



期間▶1/13(金)まで

部門▶広報紙、ウェブサイト、

広報写真(1枚写真、組み写真)

投票者の中から抽選で30名様に、絶品スイーツ「苺みるく生洋羹」をプレゼント！

詳しくは下記まで。

問県広報広聴課

☎029(301)2128

HP「茨城県広報コンクール」で検索

県庁舎の一般開放休止のお知らせ

県庁舎は、2/4(土)・5(日)の2日間、電気設備点検のため、一般開放を休止しますので、あらかじめご了承ください。
※点検は雨(雪)天時にも実施します。
■県管財課
☎029(301)2393 FAX 2398

新車登録手続きはOSSで!

「自動車保有関係手続きのワンストップサービス(OSS)」では、新車登録手続きが、パソコンからオンラインで一括して行うことができます。ぜひご利用ください。

対象手続き▶○車庫証明の申請
○検査・登録の申請
○自動車税・自動車取得税の納税
詳しくは、各自動車販売店または下記まで。
■県税務課
☎029(301)2429
■「茨城県OSS」で検索

県有地売却のお知らせ

個人や法人の方々が、住宅や事業所用地などとして使える物件を、一般競争入札により売却します。これらの物件は、権利関係が整理されており、どなたでも安心してご購入いただけます。物件の詳細については下記まで。
■県管財課
☎029(301)2380
■「茨城県 県有地売却」で検索

経済の国勢調査

「経済センサス」を実施します！

全国すべての事業所や企業を対象に、「平成24年経済センサス-活動調査」(調査日: 2月1日)を行います。各事業所などには、1月中に統計調査員の訪問や郵送により調査の依頼をさせていただきます。調査票のご記入・ご提出をお願いします。

■県統計課

☎029(301)2656 FAX 2669
■「経済センサス総合ガイド」で検索

「家庭教育ブックつばさ」

小学校4~6年生の子を持つ保護者を対象に「家庭教育ブックつばさ」を作成しました。身体的や精神的に発達が顕著になるこの時期に、保護者は驚きや戸惑いを覚えることもあります。具体的な事例への対応について考えるための資料です。「家庭教育ブック」や「家庭教育ブックひよこ」と併せてご利用ください。

■県教育庁生涯学習課
☎029(301)5322

浄化槽の法定検査を受けましょう

浄化槽の法定検査は、保守点検と清掃が定期的に実施され、きれいな水が放流されていることを確認するためのものです。年に1回検査を受けることが義務付けられていますので、必ず受検してください。

身近な川や湖の水質を保つために、皆さんのが理解・ご協力をお願いします。

■茨城県水質保全協会
☎029(291)4004
■県環境対策課
☎029(301)2966

高次脳機能障害の相談窓口

頭を強くぶつけたり、脳卒中で倒れた人が「新しいことが覚えられない」「人が変わった」「今までと違う」と感じたら、高次脳機能障害かもしれません。

支援機関や制度の紹介のほか、巡回相談・訪問相談も実施しています。ご家族からの相談にも応じますので、お問い合わせください。

■県立リハビリテーションセンター(笠間市)
☎0296(78)2605(相談専用)

平日(火曜除く)9~12時、13~16時

3月 茨城一神戸線 増便！

茨城空港がもっと便利になります。

●駐車場(1300台)は何日とても無料！ ●迷わずらくらくチェックイン！

■神戸便



毎日1往復(2月29日まで)

茨城→神戸	神戸→茨城
13:00→14:25	11:10→12:25

◀異人館ライトアップ(3月31日まで)

毎日2往復(3月~)

茨城→神戸	神戸→茨城
11:45→13:10	9:55→11:10
16:00→17:25	14:10→15:25

■札幌(新千歳)便 毎日2往復

茨城→札幌	札幌→茨城
11:05→12:30	9:05→10:30
18:05→19:30	16:00→17:25

さっぽろ雪まつり▶(2月6日~12日)



◆スカイマーク予約センター <http://www.skymark.jp/>
☎050(3116)7370(9:00~19:30／全国共通・年中無休)

■上海便

月・火・水・金・土運航

茨城→上海	上海→茨城
13:20→15:40	8:40→12:20

上海の街並み▶



◆春秋航空旅行ネット http://tickets.chinasss.com/JP/JP_Index
☎0299(54)0717(月~金9:00~17:00 土9:00~14:00)

■県空港対策課 [「茨城空港」で検索](#) ☎029(301)2761・2764

おでかけ ガイド



県天心記念五浦美術館

遠き道展

—伝統からの飛翔 日本画のゆくえ

1月2日(月)～2月26日(日)

団体、無所属を問わず、現代日本画の実力画家41名による大作57点を展示し、多彩な表現の魅力を紹介します。また、音声ガイドや石膏レリーフ、触れる日本画も用意し、視覚にハンディキャップのある方にも日本画鑑賞を楽しんでいただけます。

北茨城市大津町椿2083
☎0293(46)5311 ☎5711

県自然博物館

第7回市民コレクション展

「鉱物、大好物！」

—きらめきに魅了されて—

1月28日(土)～2月19日(日)

近年、鉱物に関する普及書が次々に刊行されるなど、鉱物に対する関心が高まっています。今回の市民コレクション展では、鉱物「採集」にスポットを当てて、一般県民が秘蔵している鉱物標本と標本にまつわる想いなどを紹介します。

坂東市大崎700
☎0297(38)2000 ☎1999

県近代美術館

ウルトラマン・アート!

時代と創造—ウルトラマン&ウルトラセブン

1月15日(日)まで

ウルトラマンとウルトラセブンの番組制作に関わるさまざまな造形物や記録写真、当時のデザイン画や今日のフィギュアなど約400点を展示します。

第7回現代茨城作家美術展

1月21日(土)～2月12日(日)

現在活躍中の茨城の作家たちの日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書、写真、デザインを展示します。

水戸市千波町東久保666の1

☎029(243)5111 ☎9992

県陶芸美術館

魅惑の北欧アール・ヌーヴォー

塩川コレクション

ロイヤル コペンハーゲン

ビング オー グレンダール展

1月2日(月)～3月18日(日)

日本でも知名度の高いデンマークの「ロイヤル コペンハーゲン」とともに、かつてそれと人気を二分した「ビング オー グレンダール」の19世紀末から20世紀初頭に制作されたアール・ヌーヴォー磁器を展示します。

笠間市笠間2345(笠間芸術の森公園内)

☎0296(70)0011 ☎0012

県つくば美術館

個展やグループ展などを行っています

つくば市吾妻2の8

☎029(856)3711 ☎3358

県立歴史館

テーマ展

水戸藩最大の私塾・日新塾

—加倉井砂山と門人たち—

1月29日(日)まで

加倉井砂山が茨城郡成沢村(水戸市成沢町)に開いた日新塾。ここに学んだ藤田小四郎、香川敬三、斎藤監物などの人物と日新塾の概要を紹介します。

水戸市緑町2の1の15

☎029(225)4425 ☎(228)4277

県立図書館

1月11日(水)18:00～19:34

…イブニングシアター「ミス・マープル 魔術の殺人」

1月14日(土)15:00～16:00

…三の丸寄席「新春寄席」

1月14日(土)・29日(日)10:00～16:20

…起業・経営無料相談会(最終回は15:20～)

1月21日(土)14:00～15:30

…しごとライブラリー「必勝!面接対策」

1月21日(土)14:00～16:00

…三の丸アカデミーIN図書館

「徳川さん、パリへ行く」

水戸市三の丸1の5の38

☎029(221)5569 ☎(228)3583

■開館時間／火～金9:00～20:00 土日祝9:00～17:00

■1月の休館日(1～3, 10, 16, 23, 30, 31日)

美術館・博物館・歴史館の利用案内

(県立図書館は除く)

●各館の開館時間／午前9時半～午後5時(入館は午後4時半まで) ●月曜休館(祝日の場合はその翌日) ●満70歳以上の方(健康保険証、運転免許証などを持参してください)、障害者手帳等をお持ちの方と未就学児は入館無料。

※歴史館では高校生以下は入館無料。

●年始は1/2(月)から開館します。

■各施設については [ひばり おでかけガイド](#)

[検索](#)

問
県企画課
☎029(301)2523

A 県では、平成23年度からの県政運営の指針となる「いきいきいばらき生活大県プラン」を策定し、基本理念である「みんなで創る人が輝く元気で住みよいいばらき」の実現に向けて各種施策を推進していくところです。

進捗状況の公表は、説明責任を果たすという点から、たいへん重要な要素であると考えています。新たな県計画についても、前計画と同様、毎年度、数値目標などを用いて各施策を分析評価し、その結果を県のホームページなどにより公開していく必要があります。数値目標については必要に応じ、計画期間内であっても柔軟に見直しを行ってていきます。

県ではこの計画に基づき、県民一人一人が、質の高い生活環境のもとで安全安心快適に暮らすことができる「生活大県」づくりに取り組んでいきますので、ご理解とご協力をお願いします。



Q 県総合計画など立案されたものは、県民との約束となるものです。少なくとも年1回は進捗状況を明らかにし、前へ進めることが大切です。推進できなくなるものが出てきた時は、計画を変更して新しい目標を立てて、その旨県民に明らかにすべきだと思います。(ひたちなか市男性70代)



県計画の進捗状況について [茨城県総合計画審議会](#) [検索](#)

いばらき イベントカレンダー

2012年1月～3月



1月

- 1/1/29(日)※3日までの毎日と土・日・祝のみ
◆袋田の滝ライトアップ「冬の滝紀行」
(大子町:袋田の滝周辺)
大子町観光協会 ☎0295(72)0285
- 1/2(月)～5(木)
◆彩初窯市
(笠間市:笠間工芸の丘特設会場)
笠間工芸の丘 ☎0296(70)1313(会期中)
- 1/2(月)～5/20(日)
◆ベゴニア・ダリアまつり
(石岡市:県フラワーパーク)
県フラワーパーク ☎0299(42)4111
- 1/7(土)～31(火)
◆筑波山四季の写真展
(つくば市:ケーブルカー一筑波山頂駅)
筑波観光鉄道(株) ☎029(866)0611
- 1/8(日)
◆古河七福神めぐり
(古河市:古河駅西口まちなか再生市民ひろば受付)
古河市観光協会 ☎0280(91)1811
- 1/9(月)
◆下館だるま市
(筑西市:大町通り)
筑西市観光課 ☎0296(20)1160
- 1/21(土)
◆講演会「笑いから始めるこころの健康づくり」
(城里町:常北保健福祉センター)
城里町健康福祉課 ☎029(240)6550

- 1/21(土)～3/25(日)
◆柳田昭絵画展「故郷讃歌」
(筑西市:しもだて美術館)
しもだて美術館 ☎0296(23)1601
- 1/29(日)
◆第60回勝田全国マラソン
(ひたちなか市:市内)
勝田全国マラソン大会事務局 ☎029(262)5615

2月

- 2/4(土)・5(日)
◆地ムービー博in茨城
(水戸市:大洗町)
株式会社ジムービー ☎03(3946)7685
- 2/11(土)
◆第33回磯節全国大会・決戦会
(ひたちなか市:ひたちなか市文化会館)
磯節全国大会実行委員会 ☎029(224)0441
- 2/11(土)・12(日)
◆いばらき花フェスタ2012
(つくば市:つくばカピオ)
実行委員会事務局(県産地振興課内) ☎029(301)3954
- 2/11(土)～26(日)
◆春を呼ぶ福寿草まつり
(石岡市:県フラワーパーク)
県フラワーパーク ☎0299(42)4111
- 2/11(土)～5/6(日)
◆「ゲルダ・シュタイナー&ヨルク・レンツリンガー」展
(水戸市:水戸芸術館)
水戸芸術館 ☎029(227)8111
- 2/18(土)
◆水戸藩!味な城下町まつり
(水戸市:水戸芸術館広場)
水戸市観光課 ☎029(232)9189

- 2/18(土)
◆第10回全国藩校サミットin水戸
(水戸市:水戸芸術館)
水戸市文化課 ☎029(306)8132
- 2/18(土)～21(火)
◆“飛翔”東日本大震災復興美術展覧会
(水戸市:県民文化センター)
WAC世界芸術文化交流会 ☎03(3275)9801
- 2/18(土)～3/20(火)
◆第39回筑波山梅まつり
(つくば市:筑波山梅林)
つくば観光コンベンション協会 ☎029(869)8333
- 2/18(土)～3/31(土)
◆第116回水戸の梅まつり
(水戸市:偕楽園・弘道館公園)
水戸の梅まつり実行委員会 ☎029(224)0441
- 2/25(土)・26(日)
◆日本映画が好き2012+水戸映画祭
(水戸市:水戸芸術館)
水戸芸術館 ☎029(227)8111

3月

- 3/3(土)
◆第7回夜・梅・祭
(水戸市:偕楽園)
水戸青年会議所 ☎029(221)6384
- 3/17(土)～4/8(日)
◆スイセンファンタジー
(ひたちなか市:国営ひたち海浜公園)
国営ひたち海浜公園 ☎029(265)9001
- 3/20(火)～4/5(木)
◆古河桃まつり
(古河市:古河総合公園)
古河市観光協会 ☎0280(91)1811

いばらき イベントカレンダー

ひなまつり



- 1/25(水)～3/3(土)
◆かさまの陶雛～桃宴～
(笠間市:笠間地区)
笠間観光協会 ☎0296(72)9222
- 2/4(土)～3/3(土)
◆真壁のひなまつり
(桜川市:真壁地区)
桜川市商工観光課 ☎0296(55)1111
- 2/4(土)～3/11(日)
◆雛のつるし飾り展示
(那珂市:歴史民俗資料館・曲がり屋ほか)
雛のつるし飾り実行委員会 ☎029(298)1111

- 2/6(月)～11(土)
◆北茨城のひな灯り
(北茨城市:市内各地)
ギャラリー土の夢 ☎0293(42)4577
- 2/11(土)～3/3(土)
◆取手宿ひなまつり
(取手市:取手市内商店街)
取手市商工会 ☎0297(73)1365
- 2/11(土)～3/4(日)
◆土浦の雛まつり
(土浦市:土浦まちかど蔵ほか)
土浦市観光協会 ☎029(824)2810
- 2/11(土)～3/4(日)
◆いしおか雛巡り
(石岡市:市中心市街地商店街)
石岡商工会議所 ☎0299(22)4181

- 2/12(日)～3/3(土)
◆結城もひなまつり
(結城市:北部市街地)
TMO結城 ☎0296(33)0073
- 2/18(土)～3/3(土)
◆手作りひな人形まつり
(高萩市:高萩駅前地区商店街、穂積家住宅)
NPO法人里山文化ネットワーク ☎0293(22)3650
- 2/24(金)～3/25(日)
◆スロータウン鯨ヶ丘ひなまつり
(常陸太田市:鯨ヶ丘商店街)
鯨ヶ丘商店会事務局 ☎0294(72)0569
- 3/3(土)
◆百段階段でひなまつり
(大子町:十二所神社参道・百段階段)
大子町商工会 ☎0295(72)0191

※日程や内容については変更になる場合がありますので、お出かけの際には前もってご確認ください。

茨城の
観光情報はここ

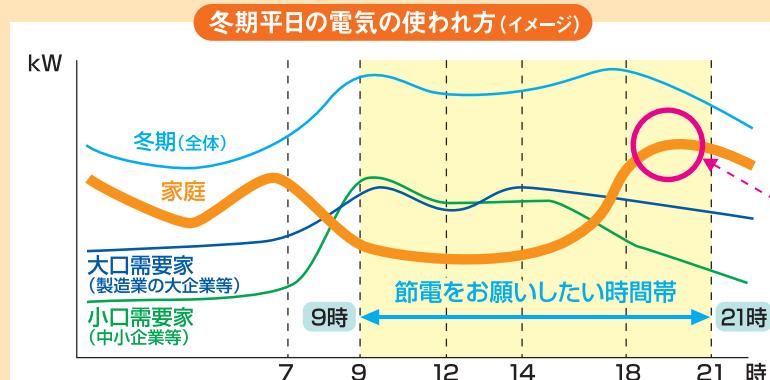
節電・省エネルギーへのご協力をお願いします

全国的に電力不足が課題となっている中、節電への継続的な取り組みが求められています。
節電・省エネルギーの取り組みは、地球温暖化防止にもつながります。
私たち一人一人が、出来ることから実践ていきましょう。

冬の節電について

東京電力管内においては、3/30(金)までの平日(1/3、1/4を除く)、9～21時の間における「ピーク電力」の削減を図るため、無理のない範囲で、節電のご協力をお願いします。

家庭における冬の節電のポイント



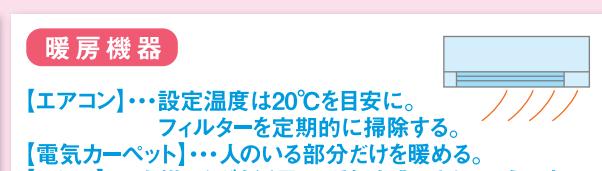
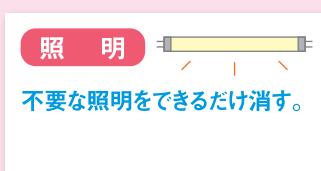
朝と夕方に電力需要のピーク!
特に夕方以降は、消費電力が大きい
電気製品の使用に気をつけましょう!!

特に夕方以降は
家庭のご協力が不可欠!

※資源エネルギー庁資料に基づいて作成

冬の節電メニュー

夕方に電気製品の使用が重ならないよう家の段取りを組みましょう。



問環境政策課 029(301)2939

HP 「環境いばらき」で検索

す。東日本大震災からの復興をよりいっそう進め、震災で改めて気づいた人と人との絆を大切に、伸びやかに着実な歩を重ねる年にしてまいりましょう。

今年、平成二十四年は「辰」年。十二支の第五位で、方角では東南東に当たり、時刻では午前七時から九時頃です。季節は晩春、陰暦の三月で、動物は想像上の動物である龍が割り当てられています。

龍は世界各国に伝説が多く、その一つに「如意珠」(によいしゅ)があります。これは、龍が持っている丸い玉で、この如意珠を手に入れた人は、家畜・子ども・財産が欲しいままに得られ、無病で幸福になれるなど伝えられています。また、急流の「龍門」を魚が登りきると竜になるといつ「登龍門」の伝承もあります。わが国では、水神や海神の「龍神信仰」が漁業や農業と結びついて広く行われ、龍神の住む「龍宮城」のことが浦島太郎の伝説にも出ています。



干支のはなし

テレビ

【ライブいばらき「とれたてワイドいばらき内で放送】

NHK県域デジタル 毎週木曜日(午前11:30~11:54のうち6分間)

県や市町村からのお知らせや生活・イベントなどの情報を県庁や合同庁舎から中継で紹介します。

【磯山さやかの旬刊! いばらき『ちい散步』内で放送】

テレビ朝日 毎週金曜日(午前10:50頃 2分30秒間) 毎朝(午前5:50~6:00の間)※ダイジェスト版CM

いばらき大使の磯山さやかさんが県内の観光スポットなどを歩きつつ茨城の知られざる魅力を紹介します。

1月 6日 鹿島神宮(鹿嶋市) 1月20日 袋田の滝(水郷)(大子町)

1月13日 常陸牛(東京・四谷) 1月27日 地ムービー(水戸市)

※放送内容は変更される場合もあります。

ラジオ

●茨城放送(IBC) 1197kHz(水戸) 1458kHz(土浦)

【ラジオ県だより~県民情報コーナー~】県の施策や催し物のお知らせ(5分間)

月・水・金曜日 7:30 11:55 14:55 17:55

火・木曜日 7:30 11:55 17:55

土曜日 11:55

【県政スポット】県の施策をCM風に紹介(各時報前の20秒)

月~土曜日 8:00 10:00 18:00

日曜日 9:00 16:00

新聞

「県政キャンペーン」

茨城・常陽の各紙と共に県の施策を紹介します。

県民グラフ誌

【フォトイばらき】

いばらきの魅力を美しい写真でお届けします。県内の公共施設、理美容店、銀行、病院などでご覧いただけます。



ホームページ

<http://www.pref.ibaraki.jp/>県政・ホームページなどへのお問い合わせ・ご意見・ご提案は email@pref.ibaraki.lg.jp

インターネット放送局

<http://www.pref.ibaraki.jp/movie/>

インターネットを利用して、県政ニュースや県内の観光情報などを動画でご覧になれます。

メールマガジン

毎月15、30日発行

メールマガジンならではの情報が満載。登録はホームページから。

ツイッター

@ibaraki_kouhou

県の情報を発信しています。フォローをお願いします。

携帯電話

<http://mobile.pref.ibaraki.jp/>

携帯電話から県政情報がご覧になります。



行政情報センター 県庁舎3階

県の刊行物などを閲覧することができます。【開庁日 8時30分~17時15分】

声の広報

録音「ひばり」「フォトイばらき」

視覚障害者を対象に、「ひばり」、「フォトイばらき」の内容をテープに収録し貸し出しています。

県視覚障害者協会 ☎029(221)0098

県政についての意見・要望などは

県民相談センター(県庁舎3階) ☎029(301)2147 ☎029(301)2169

または、次の地方県民相談センターへ

常陸太田合同庁舎内 ☎0294(80)3322 鉢田合同庁舎内 ☎0291(33)6123

土浦合同庁舎内 ☎029(822)7026 筑西合同庁舎内 ☎0296(24)9074

※法律相談(電話予約)は、県庁舎3階の県民相談センターで受け付けています。

×----- (切り取り線) -----×

私の提案



茨城県

テーマ:

< 谷折り

のりしろ

のりしろ

あなたの
おところ

お名前

男・女

歳

ご職業



県政への提案や意見をお寄せください。封筒の作り方などは次頁をご覧ください。なお、ご意見などの概要につきましては、個人情報を伏せて公表させていただくことがあります。

×----- (切り取り線) -----×

のりしろ

トピックス

11月4日 日立市

先輩からのメッセージ



茨城県出身のマシコタツロウさん(音楽プロデューサー・作曲家・作詞家)が、母校の県立日立北高等学校で講演を行いました。生徒たちはマシコさんの高校時代の話に聴き入り、活発な質疑応答も行われました。講演会の最後には、マシコさんの代表作「ハナミズキ」のほか、2曲の歌が披露されました。

11月14日 高萩市

NHKテレビ小説「梅ちゃん先生」 クランクイン

4月から放送されるNHK朝の連続テレビ小説「梅ちゃん先生」の撮影が、高萩市に造られた、戦後東京の閻市を再現したオープンセットでクランクイン。「梅ちゃん先生」は、主人公・梅ちゃん(堀北真希さん)が、自分の大好きな町の人々を守るために、町医者になり医療に身を投じていく物語です。

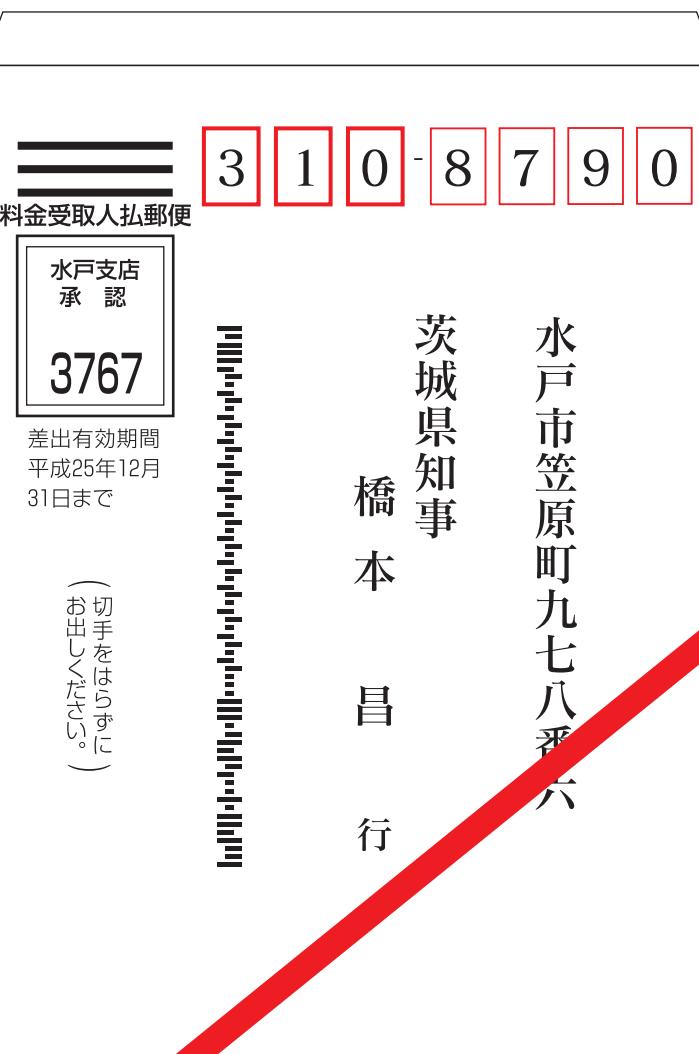


11月28日 東京都

いばらき食彩フェア2011



首都圏の飲食業関係者に県産食材の魅力をPRする「いばらき食彩フェア2011」が開催されました。味や品質にこだわりを持って農産物などを生産・販売する県内の20社が出展。都内の料理人など約300人の来場者に、県産食材を使った料理の数々を味わっていたりながら、自慢の食材をアピールしました。



あなたの声を県政に!

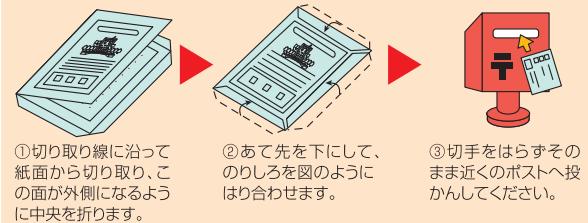


- 茨城県では、より多くの皆さんのご意見をお聞きして県政に反映させたいと考えています。あなたの茨城県政へのご提案やご意見をお寄せください。
- また、茨城県ホームページ内でインターネットによる提案の受け付けも行っていますので、ぜひご活用ください。

<http://www.pref.ibaraki.jp/>

FAX 029(301)2169 ☎ teianbox_01@pref.ibaraki.lg.jp

封筒の作り方



次回「ひばり」2月号の新聞折り込みは1月29日(日)です。